

# マイナカード返納急増

## 問題続出 5月以降、318件

全国52市区調査

都道府県庁所在地と政令

指定都市の計52市区を対象

とした共同通信の調査で、  
マイナカードの自主  
返納が5月以降、少なくとも  
計318件あった」とが

2日分かった。4月は20件  
程度。5月以降に個人情報  
の誤送録などのトラブルが

続出し「情報漏えいが不

「制度に不信感がある」な  
どの理由で急増した。政府  
が制度への信頼を回復でき  
なければ、さらに拡大する  
可能性がある。

**【4面に関連記事】**  
福井市は5月以降に3件  
の返納があった。4月はゼ

※印付は政府の発表日

「ほぼ全国民がカード取  
得」という政府目標達成  
と河野太郎デジタル相

コンビニ交付サービスで  
他人の証明書を誤交付

マイナ保険証で別人の医  
療情報を閲覧

公金受取口座として、他  
人名義の口座を誤登録

マイナポイントを別人に  
付与

マイナポータルで、他人  
の年金情報を閲覧

別人のカードを受け取り、  
マイナポイントを申請

口だった。

52市区（東京は新宿区）  
に対して国外転居やカード  
破損などの理由ではなく、  
本人の希望に基づく自主返  
納数を把握しているかどうか  
か尋ねた。集計していたの  
は29市で、5月以降の最新  
データを合計した結果、計

318件となつた。最多は  
堺市の44件。

4月の自主返納数を把握

していた24市のうち15市は  
ゼロで、残る9市の合計は  
21件だった。

5月以降に21件の返納が  
あった金沢市は「返納届に  
『信用できない』『問題が  
多い』などの記載があった」と  
説明。「制度への不安」  
(那覇市)「危ないカード

は持ちたくない」(山形市)  
「セキュリティーに不安が  
ある」(福井市)などの声  
も寄せられていた。

カードの取得は任意で、  
返納届に名前や住所などを  
書いて自治体に出せば手放  
せる。岐阜市は「任意な  
で返納を翻意させるのは難  
しい」と指摘。福島市は「再  
交付には手数料千円が必要  
と説明しているが、それで  
も返すと言われたら仕方な  
い」とした。

マイナカードを巡っては  
5月以降、公金受取口座の  
漏えいが問題になれば  
ならない」と述べ、対策を  
急ぐ考えを示した。

### マイナカード 名称変更言及

河野太郎デジタル相

河野太郎デジタル相は2

日

NHK番組で、マイナ

カードの名称変更に

言及した。2026年中に

も実施するデザイン変更を

念頭に「マイナンバー制度

とカードが世の中で混亂し

ている。次の更新でマイナ  
カードといふ名前を  
やめた方がいいのではないか  
と述べた。

マイナンバー情報の総点  
検は「徹底的にやる。秋をめ  
どとするが、日程ありきで  
はない」と強調。作業の進み  
具合によつては、政府の総  
点検本部が設定した期限に  
とらわれず、問題の洗い出し  
を優先する考え方を示した。

7月31日付

# 止まらぬ返納

## 自治体意

マイナーカード

「手だてない」

ない」との声が上がった。

▼選選求めず  
カード普及事業、マイ

ポイント第2弾は昨年6

▼家族4人分  
カードを巡るトラブルは  
仕方ない」と話す。

5月の日本全国、まだれ式  
に発覚してくる。大分市で  
は5月23日からの約1ヶ月  
間で、21件の返納があった。

長崎市では「制度不感  
がある」との理由で、家族

4人分をまとめて返した事  
例が発生。高知市の担当者

は「これが問題が明らか

にカーデの利点を伝えてい  
るが「返したいと離われ

ば止められない」。カード

取得を申請したもの、受

け取りを拒むケースもあ  
り、浜松市では申請の取り

下げ希望が少なくとも約20  
件はあるところ。

交流サイト(SNS)では  
は、返納したとみられる人  
の投稿が相次ぐ。返納届の  
理由欄に「河野太郎(チジ  
タル相)がやりつけたから  
など」と記載した画像の投稿  
も。芸能人が返納を呼びか  
けるなど、動きが収まる気  
配はない。

ポイントを受け取るには  
2月末までにカード取得を  
申請する必要があった。福  
島市では、期限後に取得し  
た住民が「ポイントをもら  
えないなら不要」と返納し  
た。

総務省の担当者はマイナ  
ポイントについて「カード  
の普及だけでなく、キャッシ  
ュレス決済の利用拡大も  
目的にしており、返納して  
もポイントの返還は求めな  
い」と説明する。  
しかし同省は、ポイント  
付与で「カード申請の上積  
みを図る」(前田の寺田総  
務相)と再び説明してき  
た。返納が続出し、ボイン  
トを計りあうだけの事業  
となれば、約1兆8千億円  
もの回収をうながんだ業  
界が現れる見込みだ。

マイナーカードを巡るトラブルは  
各地で発生している。自治体は国策のカード普  
及に協力し、住民の取得を  
呼びかけていた。このため  
自ら返納は強制して行為と  
は言えず、青森市は希望者  
にカードの利点を伝えてい  
るが「返したいと離われ  
ば止められない」。カード

返納する動きが各地で広  
がり、自治体が困惑して  
いる。保有し続けるかど  
うかは個人の自由で「返  
納を食い止める手段でが  
ない」ためだ。最大2万  
円分の「マイナーポイント」  
だけを領して返納する例  
もあり、巨費を投じた方  
へも言及事業にほんの少  
が生じてこない。

【1面】本記

事項

自治体のホームページに掲載されている  
マイナーカードの返納に関する注意

巨費ポイント事業 ほころび